

年 組 名前：



ガイドパスを利用してアート施設を楽しむ参加者  
—北杜市明野町浅尾新田

## 北杜の協会

# 芸術施設ガイドが送迎

## 周遊促進へ導入めざす

北杜市内の美術館などをつくる「北杜アート協会」は、ガイドが送迎する車両で市内のアート施設を巡る「ガイドパス」の導入を目指している。訪れた人に市内を周遊してもらうことが目的で、3月には試験運行を実施した。

〈木場菜摘〉

同協会によると、市内には多くのアート施設が点在しているが、周遊のためには公共交通機関やタクシーなどを乗り継ぐ必要があることが課題となっている。ガイドが施設間の送迎をすることで、利便性を高めると共に、芸術など

に関する解説などを楽しんでもらおうとガイドパス導入を計画した。試験は「HOKUTO ART UNDERLATIO N (HAU) ガイドパス2025」と銘打ち、3月下旬の4日間実施。参加者は

R小淵沢駅でガイドバスを購入し、中村キース・ヘリング美術館（小淵沢町）、平山郁夫シルクロード美術館（長坂町小荒間）、清春芸術村（長坂町中丸）、「ガスボン メタボリズム」（明野町浅尾新田）の4施設を巡った。

施設間を送迎する車内では、地元住民らがガイドを務め、アートや市内の自然や観光名所などについて紹介した。参加した富士川町小林の小泉栄一さん(58)は「普段自分では運転しないので、ガイドパスを利用してアート施設を巡ることができて良かった」と話した。

協会は今後、値段設定や運行本数などを検討し、本格導入を目指すという。

(2025年5月7日付 山梨日日新聞16面)

### 問1

「北杜アート協会」が、導入を目指している「ガイドパス」について説明してください。

.....

### 問2

3月下旬に実施した試験運行で訪れた施設を、4カ所答えてください。

.....

.....

### 問3

この取り組みは、北杜市を訪れた人に、どのような利点がありますか。

.....